さあ、街から未来をかえよう
三井不動産
MITSUI FUDOSAN

NEWS LETTER

報道関係者各位

2026 年 9 月 3 日

三井不動産株式会社

会社員の歌声が西新宿に響き渡る、夏の風物詩
「第 49 回 新宿三井ビルディング 会社対抗 のど自慢大会」開催！

全 55 社、総勢 88 組による熱い 3 日間

本レターのポイント

- **「第 49 回 新宿三井ビルディング 会社対抗 のど自慢大会」が 8 月 26 日～28 日に開催。**
- **入居テナント企業の半数以上の 55 社、計 88 組が参加し、優勝はベル・データ株式会社。**
- **観覧者は 3 日間でのべ約 7,000 人。**
- **企業の垣根を超えた出会いなど、リアルの場ならではの熱気があふれ、繋がりが感じられる 3 日間に。**

三井不動産株式会社（所在：東京都中央区、代表取締役社長：植田俊）は、8 月 26 日（水）～28 日（金）に「第 49 回新宿三井ビルディング　会社対抗　のど自慢大会」を開催しました。今年は 55 社、計 88 組が参加し、観覧者は 3 日間でのべ 7,000 人にのぼりました。3 日間を通して参加者・応援団・観客が一体となって会場を盛り上げ、リアルな場ならではの熱の入ったハイレベルな戦いを繰り広げました。

優勝のベル・データ株式会社

本イベントは、新宿三井ビルディングに入居するテナント企業のみが参加できるカラオケ大会で、1975 年に第一回目が開催され、今年で 49 回目を迎えた夏の風物詩となる一大イベントです。限られた出場枠を勝ち取るために社内選考を行う企業もあり、歌唱力だけでなく、趣向を凝らした演出や社員一丸となった応援も見どころの一つです。

今年も予選 1 日目から会場の熱気はおさまることはなく、熱い戦いが繰り広げられました。2 日間の予選を勝ち抜き、3 日目の決勝に進出できるのはわずか 20 組。各日の決勝進出者発表時には、歓喜や驚きの声があがったり、悔し涙を流したり、他チームの活躍を称え合う姿が各所で見られました。優勝したベル・データ株式会社には、ゲスト審査員の松本伊代さんから優勝賞品が手渡されました。

賞品は全てテナント企業からの協賛によるもので、入賞者には旅行券、家電、食事券などの豪華賞品が贈られました。ステージに舞い上がる大量の紙吹雪は、環境に配慮して使用済みの「シュレッダー紙」を使用。大きな声援とともに、応援団が自らの手で歌に合わせてステージに投げ入れ、大会を一層盛り上げました。

なお、来年はついに第 50 回という大きな節目を迎えます。半世紀にわたり、新宿三井ビルディングの従業員のみならず、西新宿エリアの人々に親しまれ、世代を超えて受け継がれてきた本大会。記念すべき 50 回大会に向け、今後もさらなる盛り上がりを創出してまいります。ぜひ、この西新宿の夏の風物詩と、半世紀の節目を迎える歩みにご注目いただけますと幸いです。

■大会当日の様子

熱狂の渦に巻き込まれる圧巻のパフォーマンス

紙吹雪の舞い上がるステージ

会場全体の集合写真

手づくりうちわ等を用いた熱狂的な応援

■結果

優勝　　：ベル・データ株式会社
準優勝：スバル興業株式会社
3 位　　：milab 株式会社
応援賞：株式会社 JTB
ベストパフォーマンス賞：株式会社テクニケーションシード

■参加者からのコメント

「来年からは常連を目指して大会を盛り上げたい」「のど自慢最高！」
「会社の皆で一緒に頑張った時間は忘れられない思い出となった。」
「普段リモートで顔を合わせない同僚とも一緒に盛り上がれる」

本イベント開催の背景

当社は、『三井のオフィス』で働く皆さまのオンタイムだけでなくオフタイムも充実するよう、様々な施策を実施しています。その一環として開催される本イベントは、新宿の"社会人の文化祭"とも称され、大人が本気で取り組むイベントとして、企業内外のコミュニケーションを促進してきました。リモートワークなど新しい働き方が定着する一方、コミュニケーション不足が企業の課題でもある中、このようなイベントを通じてテナント企業で働く方々がリアルの空間でつながり、新たなコミュニケーションが生まれることで、社員のエンゲージメント向上にも貢献することを目指しています。

『三井のオフィス』が展開する「&BIZ」は、三井不動産のオフィスビルに入居する企業およびビジネスパーソンに向け、各種サービスの提供やイベントの開催などを通じ、企業間交流の促進や新たなビジネス機会の創出を支援する取り組みです。オフィスを単なる働く場にとどめることなく、入居企業の価値向上に資する環境づくりを推進しています。

社内外コミュニケーション活性に貢献するスポーツやチーム参加型イベント、ファミリー向けイベント、D&I や SDGs イベント、育児介護・ビジネススキル向上に関するセミナー等、テナント従業員の方向けのコンテンツは「&BIZ」Web サイトをご参照ください。「&BIZ」Web サイト：https://and-biz.jp/

新宿三井ビルディング 会社対抗 のど自慢大会　概要

■開催日時

2026 年 8 月 26 日(水)～28 日(金)　※26,27 日予選大会、28 日決勝大会

■開催場所

新宿三井ビルディング　55HIROBA （所在地：東京都新宿区西新宿 2-1-1）

■審査委員

斎藤薫

元株式会社日音取締役、元株式会社日音プランニング代表取締役社長。現在はフリーのプロデューサーとして活躍。TBS エンタテインメント制作 6 部長および TBS ラジオ編成局長、TBS テレビ映像事業部長（担当分野は映画、DVD、アニメ）を歴任。

菅原剣太

株式会社ファンハウスなどでレーベル事業に従事。その後エイベックス・マネジメント株式会社でアーティストのマネジメントなどを歴任。現在は株式会社エイベックス・ミュージック・クリエイティブにて avex の 90 年代発アーティストおよび楽曲に関する各種企画コンテンツの制作のゼネラル・プロデューサーとして活躍中。

■ゲスト

各日程においてゲストによる歌の披露があり、大会を盛り上げました。

8 月 26 日（水）:新井ひとみ

8 月 27 日（木）:大西洋平

8 月 28 日（金）:松本伊代

■参加企業・団体一覧（50 音順）

L&F アセットファイナンス
milab 株式会社
かちどき薬局
キャリアリンク株式会社
システムズ・デザイン株式会社
スターバックスコーヒージャパン株式会社
スバル興業株式会社
トーテックアメニティ株式会社
パイオネット・ソフト株式会社
パーソルクロステクノロジー株式会社
ベル・データ株式会社
ランディット株式会社
ロイヤルホスト新宿三井ビル店
三井デザインテック株式会社
三井ホーム株式会社
三井不動産ビルマネジメント株式会社
三井不動産リアルティ株式会社
三井不動産レジデンシャルリース株式会社
三和シヤッター工業株式会社
三菱 UFJ モルガンスタンレー証券株式会社
丸亀製麺
司法書士法人 中央事務所
園田・小林弁理士法人
損保ジャパンパートナーズ株式会社

新宿三井クラブ
新宿三井ビル内郵便局
日本システム開発株式会社
東京ソフトウェア株式会社
東京ファブリック工業株式会社
株式会社 中央事務所
株式会社 JTB
株式会社 JU コーポレーション
株式会社 S.B.C.
株式会社アイキューブ・マーケティング
株式会社アズーム
株式会社アミークス
株式会社ウィクレソフト・ジャパン
株式会社ウィルオブ・コンストラクション
株式会社ウィルオブ・ワーク
株式会社ウェブスター
株式会社カプコン
株式会社キャリアマート
株式会社コネクティ
株式会社セノン
株式会社テクニケーションシード
株式会社トップ
株式会社ニユートーキヨー とん新宿三井ビル
株式会社ベネッセコーポレーション
株式会社ワークスビジネスサービス
株式会社三井住友銀行
株式会社日本ロジコム
株式会社豆蔵
株式会社進研アド
極東証券株式会社
税理士法人東京シティ税理士事務所

『三井のオフィス』が提供するサービス

■「&BIZ」について「&BIZ」は、三井不動産のオフィスビルに入居する企業およびビジネスパーソンに向け、各種サービスの提供やイベントの開催などを通じて、企業間交流の促進や新たなビジネス機会の創出を支援する取り組みです。オフィスを単なる働く場にとどめることなく、入居企業の価値向上に資する環境づくりを推進しています。

&BIZ ポータルサイト

『三井のオフィス』が展開するサービスが網羅されているポータルサイトです。会員になることで入居ビルの避難通路や AED 設置場所といった防災情報から、三井不動産グループが展開する商業施設やホテル・リゾート、住宅関連など幅広い分野の優待を受けることができます。
また、社内外とのコミュニケーション活性に寄与するイベントや、ビジネススキル向上・介護関するセミナーなど、多様なラインナップをご用意しております。

&BIZ event

社内外の交流を深める機会創出に向けて、会社対抗のスポーツイベントなど、様々な取り組みを実施しています。社内/社外の交流の場のきっかけを生み出しています。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「＆マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針」
https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/
・「グループマテリアリティ」
https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/